

平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 森づくり課
 担当名: 森林技術・林業支援担当
 内線: 4325 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B45	森林研究試験費		一般会計	農林水産業費	林業費	林業研究費	林業事務所費	
事業期間	平成28年度～	根拠法令	森林法、森林・林業基本法、林業種苗法			宣言項目		
						分野施策	051245 みどりの保全と再生	
1 事業概要			5 事業説明					
森林の適切な保全や循環利用の促進を図るため、新たな造林技術の開発などの試験研究を実施する。 (1) 環境変化に対応した栽培技術開発 0千円 (2) 県オリジナル品種の育成普及 一千円 (3) 低コスト高収益生産技術開発 0千円 (4) 高効率、高付加価値生産技術開発 0千円 (5) 地域に根ざした研究指導の推進 一千円 (6) 調査研究 △1,320千円			(1) 事業内容 ア 環境変化に対応した栽培技術開発 0千円 イ 県オリジナル品種の育成普及 754千円 ウ 低コスト高収益生産技術開発 0千円 エ 高効率、高付加価値生産技術開発 0千円 オ 地域に根ざした研究指導の推進 2,426千円 カ 調査研究 785千円 (2) 事業計画(目標、達成水準、今後の計画等) ア 環境変化に対応した栽培技術開発 0課題 イ 県オリジナル品種の育成普及 1課題 ウ 低コスト高収益生産技術開発 0課題 エ 高効率、高付加価値生産技術開発 0課題 オ 地域に根ざした研究指導の推進 3課題 カ 調査研究 2課題 (3) 事業効果 開発された新技術、新品種が普及されることにより、本県林業の発展を支える。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 独立行政法人、都道府県、大学、民間企業、林業関係団体や森林所有者と共同して研究開発を実施する。また、林業関係団体、民間企業等から委託を受け、問題解決のための試験研究を行う。 (5) 補正予算の概要 カ 試験研究受託事業収入が見込みを下回ったことによる減額					
2 事業主体及び負担区分 (団体10/10、県0) (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 人件費 9,500千円×10人=95,000千円								
予算額		財 源 内 訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,320	諸収入	△1,320				0	3,965
現計額	5,285		2,000				3,285	